



森の幼稚園へようこそ 港区立白金台幼稚園



2月園だより

平成30年1月29日
園長 新井 智子

〒108-0071
港区白金台
3-7-1
(3443) 5666



<http://shirokanedai-kg.mina-to-ky.ed.jp/>

開園記念日 記念おはなし会



雪の日



思いがつながる

園長 新井 智子

白金台幼稚園は1月25日、44回目の開園記念日を迎えました。今年は3歳の学級数が2学級になり、保育室が増設された発展の年になりました。地域や保護者の皆様に暖かく見守られ、ご支援いただいている幼稚園です。これからも子どもたちの笑顔があふれる森の幼稚園として、教職員一同さらに努力を重ね、歴史を紡いでまいります。

さて、1月の誕生会のことです。今まで司会を務めていた5歳児が、引継ぎのため4歳児に司会の言葉を伝授し、4～5人ずつ一緒に前に出て司会をしました。前日には、立ち位置やお辞儀の仕方なども丁寧に伝え、「4歳児が心細くならないように5歳児の間に入れて司会をしよう」「後でもう一回練習する?」「する」など、幼児同士でいろいろ考えたり、聞いたりする姿が見られました。当日、いよいよ本番。最初の司会のグループは「これから1月生まれの誕生会を始めます。最後まで見てください」と、子どもらしい元気な棒読みで言うことができました。5歳児は励ますように4歳児の顔を覗き込みながら、4歳児は緊張しながらもはっきりと声を揃えていました。終わって台から降りる時は、ほっとしたのか顔を見合わせてにこっと笑っていました。その後の司会の子どもたちも同様でした。『司会の仕事』をともにした時間は短いものですが、そこに連帯感が生まれていました。

5歳児から4歳児へ。園内の仕事や当番活動などこれから様々なことの引き継ぎが行われます。そこには、単に役割や手順を教えるだけではなく、「先輩らしく振舞うこと」「優しく教えてあげること」などの気持ちが伝えられ、受け止める側もしっかりと感じ取る様子が見られます。これまでも続けてきた、子どもたちの思いが繋がっていくことを実感するこの頃です。

<今月の指導のねらい>

3歳児



- 好きな遊びやしたいことを教師や友達と一緒に遊び楽しみながら、自分の考えや思いを相手に伝える。
- 劇遊びや楽器遊びをすることで、自分なりに表現する楽しさや満足感を味わう。
- うがい・手洗いや弁当準備、遊んだ後の片づけなど、生活に必要なことに自分から取り組み、できた喜びを味わう。

4歳児

- こまや縄跳びなど、自分なりのめあてに向かって繰り返し取り組み、試したり工夫したりする。
- 劇遊びや歌、楽器遊びなどで、自分なりに表現したり、友達と一緒に取り組んだりすることを楽しむ。
- 日々の遊びや当番活動の引き継ぎなどを通して年長児と関わり、憧れの気持ちや進級への期待をもつ。

5歳児

- 自分なり課題をもち、繰り返し挑戦したり友達と認め合ったりしながら実現していく喜びを味わう。
- 目的に向かって友達と考えや力を出し合いながら取り組み、年長としてのつながりやまとまりを感じていく。
- 小学校との交流やお別れ遠足、活動の引き継ぎなどを通して、自分たちの成長を感じたり、就学への期待を高めたりする。

